

③ 次の「大切にしたい言葉」についての文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

「千里の道も一歩から」

大橋 みき

① この言葉は、「どんなに長い道のりも、最初の一步から始まる」という意味で、私がこの言葉を選んだのは、今の自分に必要なことが言い表されていると思ったからだ。

以前、祖母の家がこう雨によるゆか上しん水のひ害を受けたため、私たち家族も片付けの手伝いに []。しかし、ゆか一面にとろやごみが残っているのを見て、いったいどこから手を付けたらいいのかと、とうとうにくれてしまった。そのとき、片付け作業のリーダーだった北川さんが、こう言ったのだ。

「災害の後片付けは、気が遠くなるほどぼう大な作業に見えますが、『千里の道も一歩から』です。やれば終わる。やらなければ終わらない。それだけなんです。まず、始めることが大事なんです。やり続ければ、必ず終わります。がんばりましょう！」

その言葉通りだった。二か月後には住める状態になった。このときに私は、あれほど大変な状態でも、こつこつと片付ければ本当に終わるんだな、と心に深く感じるものがあった。

私は、やるべきことをつい先のばしにしてしまうことがある。けれども、やれば必ず終わるのだ。② 中学校に向けて、「千里の道も一歩から」。この言葉をいつも忘れずにいたいと思う。

□ (1) 線①の文を、二つの文に分けて書きましょう。

□ (2) 祖母の力になりたいという思いが伝わるように、 [] にはまる言葉を次から一つ選び、記号で答えましょう。

- ア かけた
- イ 出かけた
- ウ かけた
- エ 行った

□ (3) 「毎日少しずつごみを取りのぞき、どろを集めて捨て、こつこつと作業を続けた結果、」という言葉を、初めに付け加えるように一文はどれですか。初めの五字を書きぬいて答えましょう。

[]

□ (4) 線②の文の書き表し方には、どのような工夫が見られますか。次から一つ選び、記号で答えましょう。

- ア たとえを使って、伝えたいことを印象づけている。
- イ 文末表現を変えて、伝えたいことを強調している。
- ウ リズムよく読める言葉を選んで書いている。

④ 次は、資料を使ってスピーチをするときに気をつけることを述べたものです。各文の「 [] 」にあてはまる言葉を、あとから一つずつ選んで書きましょう。

□ ① 要点が伝わるように、必要な [] だけにしぼる。

□ ② 話や文字だけでは伝わりにくい事からは、図や表、や絵などを用意して、目で見て分かるようにする。

□ ③ 後ろの席の人が見やすいように、写真や文字の [] を考える。

大きさ 写真 情報